

三人の狙撃者 (1954)

SUDDENLY!

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 76分

初公開日 1955/01/15

公開情報 U A = 松竹

【解説】

この映画のシナトラは徹頭徹尾ワル。この頃の大將、また似合うんだよね、こういう役柄が。家弓家正さんの吹き替えが、まさにピッタシくる感じ。「彼女は二挺拳銃」などの監督でもあるリチャード・セイルが手がけた脚本は、非常に緊張感はあるが、舞台になる町の名前が“SuddenLy”（原題）なんて超都合！ S・ヘイドンの保安官が、冒頭、車で通り過ぎる旅行者に向かって、何も起こらん町だと、ご丁寧に説明してみせたりする。なのにシナトラ率いる怖い連中が、特別列車で通りかかる大統領を狙いにやってきて、戦争未亡人一家の住まいに立て籠る。シナトラが元朝鮮戦争の英雄という設定が、ベトナム以前のネガティブなポスト・ウォーものとして異色。監督はニューロティック・スリラーで鳴らしただけのことはある、B級専門のルイス・アレン。

【クレジット】

監督	ルイス・アレン	Lewis Allen
製作	ロバート・バースラー	
脚本	リチャード・セイル	Richard Sale
撮影	チャールズ・G・クラーク	Charles G. Clarke
音楽	デヴィッド・ラクシン	David Raksin
出演	フランク・シナトラ	Frank Sinatra
	スターリング・ヘイドン	Sterling Hayden
	ナンシー・ゲイツ	Nancy Gates
	ジェームズ・グリーソン	James Gleason